

「自分を大切に 他人も大切に」

校長 永井典子

12月4日～10日は人権週間です。先日ホームページで紹介しましたが、各クラスでは人権に関する道徳の授業を行っています。朝会では、私から「自分を大切に 他人も大切に」という内容で、先日本屋で見つけた「みんないきてる みんなでいきてる！」（絵：エリック・カール、詩：くどうなおこ）という題名の絵本をもとに話をしました。

太陽がのぼり 光がおでこを てらすとき
野原も いちめんに まぶしく ひかり
うさぎの耳も すきとおって ひかる
風が くびすじを なでていくとき
花びらも そよそよと ゆらぎ
小鳥のはねも くすぐったく ゆれる
雨つぶが ぽつんと ほっぺたに おちるとき
草や木の はっぱのさきにも ぽつり
のねずみの しっぽにも ぽつりと おちる

いつも どこかで いつでも だれかが…
みんな おんなじ光を あびて
みんな おんなじ風に ふかれ
みんな おんなじ雨に あたる
——わたしたち みんな いきてる
みんな で いきてる



11月20日(金)、中学生一日人権擁護委員としてあいさつ運動に取り組みました。

いろいろないきものが、様々な特性をもち一生懸命生きています。
人間もいろいろな考え方をもち、性格も違います。
生徒のみなさんには、お互いを理解して、自分を大切にする、そして他人も大切にしてほしいと考えます。

もうすぐ冬休みになります。家族で過ごす時間を大切にしてください。
来年が皆様にとってさらによい年になりますよう、お祈り申し上げます。

保護司さんとの交流会

11月13日(金)に、保護司の活動への理解を深めるとともに、犯罪や非行を起こさないためにどのようにすべきかを学ぶ機会として、2年生を対象として保護司さんとの交流会が行われました。「保護司の役割」「犯罪や非行を起こさないためには」「薬物犯罪について」等のお話を保護司の方々から伺い、DVD「薬物乱用はダメ。ゼッタイ。」を視聴しました。その後の質疑応答の時間では、積極的に挙手をする姿が見られ、生徒の意識の高さに保護司の方々も感心してみえました。

生徒一人一人にとって、自分自身の日頃の行いを振り返る機会になるとともに、多くの地域の方々に支えられているということ、改めて感じることでできる時間になりました。



日	曜	12月の行事予定
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	火曜時間割 口座振替日
5	土	午前中 実用数学技能検定
6	日	人権街頭啓発活動
7	月	朝会
8	火	2年上級学校訪問 金曜時間割
9	水	個人懇談会 E組校外学習
10	木	個人懇談会
11	金	個人懇談会
12	土	P T A副会長選考委員会
13	日	
14	月	朝会
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	給食最終
22	火	大掃除 終業式
23	水	天皇誕生日
24	木	冬季休業(～1/6)
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	大晦日



<<よろしく願います 後期委員長任命>>

- 広報委員会 石井 綾乃 ○美化委員会 久田 海央
- 緑化委員会 内山 茜 ○図書委員会 都築 優依
- 保健委員会 岩田 和樹 ○給食委員会 間野 玲奈
- ボランティア委員会 杉本 亜優
- 厚生委員会 藍田 沙矢 ○環境委員会 福丸 純哉
- 学年委員会(1年) 大川 勇斗
- 学年委員会(2年) 田中 雄大
- 学年委員会(3年) 飯田 悠乃

<<がんばりました ~表彰記録~>>

○第47回秋季市民剣道大会

中学校女子の部

3位 服部 恵里(2-A)

中学校女子団体の部

優勝 服部 恵里(2-A) 古川 未菜(2-A)

岩田 夏奈(2-D)

中学校男子団体の部

3位 鷲見 拓海(2-B) 町口 敏雄(2-A)

古川 秀哲(2-C)

○第1回愛知県知事杯中学生軟式野球大会

野球部出場

○知多半島農のある風景 第三部(中学1～3年)

優秀賞 守山木乃芽(3-A)

努力賞 榊原 るな(2-D)

○税に関する作文

佳作 堀川 夢夏(2-B)

○2015年少林寺拳法東尾張大会 中学生有段の部

優良賞 杉山 豪(3-C)

<<がんばりました ~資格・審査~>>

○剣道段審査

剣道二段 山本 彩七(3-C) 服部 恵里(2-A)

好評！南陵中学校ホームページ

行事等の南陵中生の様子を随時ホームページにアップしています。ぜひ、のぞいてみてください！

<http://www.tac-net.ne.jp/~nanryo/>

かけがえのない命について考えてみよう

11月19日(木)に、助産師の豊島美和さんを講師にお招きし、2・3年生で学年別に学校保健委員会を開催しました。生命誕生のDVDを視聴した後、針先で穴をあけた折り紙(受精卵の大きさを表したもの)や胎児の成長の過程を描いた図などを見ながら、一つの命が誕生することの奇跡について話を聞くことができました。

助産師としてのご自身の体験を交えながら、一人一人の命がかけがえのないものであることを語る姿に、真剣な眼差しを向ける生徒の姿がありました。自他の生命を尊重しようとする気持ちが今まで以上に高まったと思います。

